

EIWA UNIVERSE

第18号

発行日 2018年9月6日

第1回「保護者ができる就職支援」セミナー開催

ハイライト:

- 第1回「保護者ができる就職支援」セミナー開催 (1p)
- 「英和の良さ」の伝承 ～スチューデント・リポートにて～ (3p)
- リチャード先生と英会話！ (5p)
- 「キャリア支援・就職支援基礎講座」が「キャリア・スタディ」として単位認定！ (8p)

目次:

| | |
|---------------------|---|
| 学長言 | 2 |
| 宗教委員会 ボランティアセンター | 3 |
| 学科ニュース | 4 |
| 研究室探訪 連携課 | 6 |
| 留学生センター 学部事務室 | 7 |
| キャリア支援課 後援会 | 8 |

5月21日(土) キャリア支援課では、「就職」を希望する大学1年～3年生、短大1年生の保護者の皆さまを対象に、平成30(2018)年度 第1回「保護者ができる就職支援」セミナーを開催いたしました。今年度で開催4年目となります。

例年通り第1部にて本学の就職状況や就職支援について報告いたしました。第

2部では、株式会社リクルートキャリアより長島麻衣氏に「就職を取り巻く環境変化とインターンシップの重要性」～就職活動の実態と保護者の皆さまができるサポート～、また、毎回保護者の皆さまからご好評いただいている、聖徳大学 聖徳ラーニングデザインセンター准教授 天川勝志氏に「保護



第2部「就職を取り巻く環境変化とインターンシップの重要性」
リクルートキャリア株式会社 長島 麻衣氏



第2部「保護者ができる就職支援 ～変わる評価基準～」
天川 勝志 氏

者ができる就職支援」～変わる評価基準～ と題し講演していただきました。それぞれの講演の後、質疑応答の時間には、質問用紙にご記入いただいた項目を中心に回答していただきました。また、最後まで感想や質問を寄せていただく熱心な参加者もいらっしゃいました。

出席いただいた保護者の皆さまの満足度 満足・やや満足(89.3%) どちらともいえない(4.6%) やや不満・不満(1.5%) 無回答(4.6%)

第2回「保護者ができる就職支援」セミナーは、12月1日(土)に開催いたします。

詳細につきましては、本学HP及び対象学年の保護者の皆さまへ郵送にてご案内いたします。是非ご出席ください。

(キャリア支援課 荒川)

キリスト・イエスにおいて一つ

学長 柴田 敏



柴田 敏
(しばた さとし)
学長

「男」と「女」の間には、生物学的な性別に加えて、社会的・文化的な意味付けの違いがあります。それをジェンダーと呼びます。「男らしさ」「女らしさ」、「男のくせに」「女のくせに」というような表現に現れる価値観のことで

たとえば、相撲の土俵に女性が上がることができないというのは、ジェンダーの問題です。日本相撲協会は、「男は土俵に上がれるが、女は上がれない」という価値観を持っています。

ジェンダーの問題が学問研究の対象になったのは、20世紀の後半以降です。しかし、ジェンダーの問題は、大昔からずっと存在していました。

キリスト教にしても、主イエスの十二使徒がいずれも男性であることや、そもそも神さまが「父」として理解されていることは、ジェンダーにかかわります。

一方で、聖書には多くの女性たちが登場しています。彼女たちは重要な役割を持っていることがあり、たとえば復活の主イエスに初めて出会うのは女性なのです。

そして聖書の言葉の中には、ジェンダーによる差別を解消させようとするものが見られま

す。「ガラテヤの信徒への手紙」3章26から28節には、次のようにあります。

あなたがたは皆、信仰により、キリスト・イエスに結ばれて神の子なのです。洗礼を受けてキリストに結ばれたあなたがたは皆、キリストを着ているからです。ここではもはや、ユダヤ人もギリシア人もなく、奴隷も自由な身分の者もなく、男も女もありません。あなたがたは皆、キリスト・イエスにおいて一つだからです。

ここで「男も女もありません」といっているのは、「ジェンダー的に男と女を差別しない」ということです。主イエスの救いは、男女で異なることはありません。そのことを思えば、男女は互いを尊敬しなければなりません。一方を軽く見たり、いやな思いをさせたりしてはいけません。

日本の国会や地方議会では、女性議員は少数です。会社の役員や管理職についている女性の割合も低いままで、大学の教員をしている女性もまだ少数派であり、本学はその貴重な例外です。しかし、これから進むべき道は明らかなのです。

「キリスト・イエスにおいて一つ」なのですから、「ユダヤ人もギリシア人も」差別はありません。少数者を尊重することも、当然のことながら大切です。

それらすべては、「隣人を自分のように愛しなさい」という教えにつながるのです。

宗教委員会

「英和の良さ」の伝承

2018年度より宗教主任に就任した大坪哲也です。伝統ある静岡英和にキリスト教を軸として教育活動に従事できますことを嬉しく思います。これからどうぞ、私たち宗教委員会の働きをお支え、ご支援ください。

まず着任して私の初めの仕事は、スチューデント・リトリートでした。リトリートは開学以来行われてきた伝統行事で、今年も天城山荘に一泊二日の日程(短大4月14～15日、四大4月15～16日)で行われました。入学してから一週間程しかたっていない新入生たちにとって、お互いをまだよく知らないあいだに、大学から離れた場所に集まって共に過ごす時間には、期待と不安があったのではないかと思います。けれども、バスの座席が隣同士になった子たちの楽しそうな会話が聞こえたり、ビンゴゲームで盛り上がり、天城山荘に到着してから、大きな食堂で食事を共にしている学生たちを見てみると、そんな緊張も徐々に打ち解けていった様子でした。また学生たちがキャンドルサービス礼拝をととても喜んでくれたことが、私たちの励みとなりました。チャペルの中に何百人という若者が集い、暗がりの中で隣人に自分の灯の火を渡し、やがて一つだったろうそくの灯りが大きな光になる—そのような光景は、若い感性にとっても大きな印象を残したのではないのでしょうか。そして何よりも私自身が驚かされたのは、引率の上級生たちが、静岡英和への母校愛を、新入生たちに真剣に伝えていたことです。彼らは「英和の良さ」を後輩たちに引き継がせるために、自分の時間と労力を

割いて引率に来ているので、私はリトリートを終えてから、すっかり打ち解け仲良くなった学生たちを見て、私自身の胸の内に英和への愛が芽生えていたのを知りました。

ここはただの職場ではなく、神様が建てられる学び舎であると一教会と大学の働きに使命感を感じていた私にとって、宗教主任の務めがいかに重いものであるのかを改めて痛感しました。

これから2018年度は、宗教委員会の先生方と祈りを合わせて、学院の教育の向上とキリスト教精神の具現化に努めてまいります。それはキリスト教を初めて知る学生さん達はもちろんのこと、キリスト教信仰を持たない教職員、事務職員の皆さんにとっても、学院で過ごす励みとなると信じます。それは「英和の良さ」です。神様はこの学院に集う、全てのひとに「英和の良さ」を与えて下さいます。私たちはキリスト教の優れた伝統と先達者たちの抱いた希望に包まれて、学院生活を送っているのです。私たちはひとりではありません。これからも私たちはミッション系大学に与えられている強みを生かして、連携し、これからの時代を羽ばたいて行きましょう。

(宗教主任 大坪)



ボランティアセンターだより

5月22(火)、ボランティアセンター学生スタッフ環社チーム主催による今年度第1回目の企画「英和ECOウォーク2018」が実施されました。東静岡駅から大学までの通学路を綺麗にしようと、約2カ月に1回行っている活動です。

参加者は学生スタッフ8名、一般の英和生2名、教職員2名の計12名でした。今年度最初の活動として実施。授業の空き時間を使って、大学通学路周辺の気になる場所のゴミ拾いを行いました。

15時30分から開始の、東静岡駅から約3キロの道のりを清掃するグループと16時10分から池田山回地周辺コースを清掃するグループと2グループに分かれて清掃活動を行いました。初めて参加の1年生もおり、先輩との交流を深めながら、ゴミ拾いを頑張ってくれました！

今回も、タバコの吸い殻やカン・ペットボトル等のゴミが落ちていて、ゴミ袋はどんどん重くなっていました。

少し汗ばむ気候でしたが、



清掃終了後は皆、爽やかな汗をかいて清々しい気持ちに包まれていました。

第1回目のECOウォークでしたが、作業中に地域の方から「あ

りがとうございます！」と声をかけていただき、

少しでも地域貢献になったかなと嬉しく思いました。

ボランティアセンターの学生スタッフをはじめとして、ECOウォークに参加して下さった方々本当にありがとうございました！そしてお疲れ様でした！興味のある方は、ぜひ7月・12月のECOウォークにご参加下さい。

(ボランティアセンター 佐野)



人間社会学科

人間社会学科では、現代社会をたくましく生き抜く人材の育成を目指して、人間の心と社会のしくみ、人間が社会の中で生み出す文化について深く学ぶための学問分野を一学科で学際的に学べるように2018年度よりカリキュラムとして体系化しました。

そのようなカリキュラム体系のもと、2018年度は人間社会学科では121名の新生入生と新任教員2名を迎え、気持ちを新たに人間社会学科の特徴である幅広い文系分野の教養と5つのメジャー（心理、経済経営、観光地域デザイン、英語文化、日本語文化）の専門知識として豊かな人間性を身につけて、グローバル化する社会で活かせる判断力、実践力、コミュニケーション能力を育成

するよう教職員一丸となって日々研究・教育などを推進しております。

また、2016年に締結した静岡市との包括連携協定などに基づき、教員と学生が様々な地域連携活動にも協力・貢献しています。

人間社会学科で学び身に付けた能力を発揮して学生たちが、グローバルにまた地域社会においてもさらに活躍していく人材に育っていくことを願って教職員一同努力して参ります。是非とも英和生たちの活躍にご期待ください。今後とも引き続きご支援を賜るようよろしくお願い申し上げます。

(人間 古谷)

コミュニティ福祉学科

本学の「教育改革推進事業」の一環として、コミュニティ福祉学科の佐野研究室と先駆的な取り組みを行っている愛知県長久手市の社会福祉協議会の連携事業として、2018年3月に「CSW（コミュニティ・ソーシャルワーカー）養成基礎研修事業」が実現し、3名の学生がCSWとして必要な素養の基礎を身に付けたことを証明する修了証を手にする事ができました。

本事業は、社会福祉士養成過程を履修し、かつ地元静岡の社会福祉協議会（磐田、藤枝、沼津）で実習を終えた学生（3名）を対象に社会福祉協議会職員としての専門的スキルを向上させるためのもので、実際のCSWに同行し、その活動に学生が参加・活動するプログラムとなっています。第1回目の研修事業は、以下のような内容で実施されました。

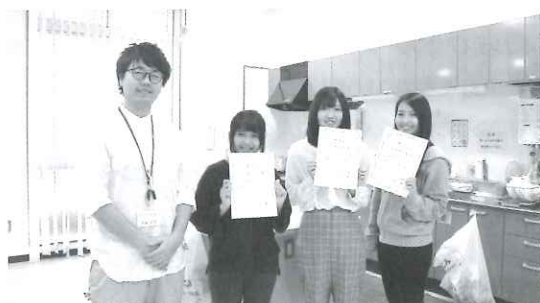
11:00～11:20 挨拶・愛知県長久手市の概要説明（参事・補佐）

11:20～12:00 CSWの「地域支援」についての講義

13:00～14:45 西小地区社協子育て部会・もりもり元気食堂手伝い（子ども食堂での実践）

14:45～16:00 CSWの「個別支援」についての講義

16:00～17:00 西小地区社協子育て部会・もりもり元気



食堂（子ども食堂での実践）

17:00～18:00 振り返り・まとめ

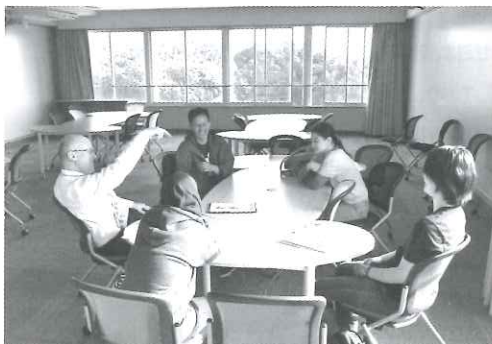
本事業の効果として、学生の積極的な姿勢（当該社協におけるCSWとしての職希望）により、先方よりCSWとしての新卒枠を設けていただき、来春の採用の道が開かれました。学生においてもCSWを卒業研究のテーマとして取り組んでおり、将来の自己像が形成されてきています。特に、CSWとして活躍するために必要な大学での学びを振り返り、希望する職から逆算して学びを位置づけるという意識を形成したことは大きな成果でした。希望の職に導かれて講義、演習、卒論を捉え直し、学習の動機を強め、「何のための」学びであるかを明確に自覚して学ぶことこそ真の学習につなげることが可能ではないでしょうか。今、講義で、演習で、卒論で学んでいることが、来春以降の自らの職の「あのために」、「このために」という、職（実践）と学びが直結する学習スタイルこそ理想の学びなのではないかと思われまます。

(コミ福 佐野)

現代コミュニケーション学科

リチャード先生と英会話を！

今年度からユニットが一つ増えて、「イングリッシュ・コミュニケーション」ユニットが加わりました。この4月に始まったばかりなので、まだ格別の成果は出ていませんが、以前よりおこなっていたことの成果は、そここに出始めています。授業やユニットとは別に、リチャード先生が、全学科の学生を対象に、英会話コーナーを設けていることをご存知でしょうか。去年までは、私の研究室のななめ向かいのリチャード先生の研究室で行われていたので、時折、楽しそうに談笑しながらの英会話が聞こえてきました。この3月に卒業した、人間社会学科の男子学生とは、授業や大学の行事を通して、



ちょっとした知り合いになっていたのですが、その学生も、リチャード先生の英会話に週一度通っ

ていた学生の一人でした。しかも、静岡市内ではなく、電車で30分以上かかる

学している学生であり、その学ぶ姿勢には頭が下がりました。卒業して半月ほどして、その学生は、就職先の海外研修赴任となり、或る英語圏の国に行ったと聞きました。友人らと離れ、多少の寂しさは感じているようですが、元気に活躍しているようです。今年度から、リチャード先生の英会話は、「Friday Free Talk」と題して、場所を本館5階のNESTに移し、金曜日の15時からとなりました。他にも、谷口先生が、英語でヨガをしています。留学生も加わり、「英語の英和」の活動は、これから増々活発になっていくことを願っています。

(現コミ 高橋)

食物学科



皆様、こんにちは。

まず、年度末に嬉しいニュースが続きましたことをご報告します。フードスペシャリスト資格認定試験において、合格率が92.3%でした。またフードサイエンティストの資格を活かして、企業の品質管理などの職に就く学生の割合も増えています。何よりも、就職希望者全員が就職し、学び舎を巣立っていくことができました（4年連続就職率100%）。今

後もこのような成果の一つひとつ積み上げ、食物学科の強みにして参ります。

前号では、授業の一環として、静岡市と共同で「しずまえ鮮魚メニューブラッシュアップ」に取り組んだことをお伝えしました。採用された学生のメニューは東急スクエアのand KITCHENで提供され、その模様はテレビ番組「てっぺん」でも紹介されました。

さて、本学科では、前期オリエンテーションで、静岡県立大学 名誉教授、食品栄養科学部客員研究員、茶学総合研究センター顧問の伊勢村 護先生を講師にお迎えして、特別講演会を開催しました。「ここまでわかった緑茶の健康効果」と言う演題で、今までの研究成果をわかりやすく講義していただきました。有意義な一日でした。

今年度は、食物学科に坪井 厚先生、寺嶋 康正先生のお二人が加わりました。坪井先生は臨床栄養学・栄養指導分野、寺嶋先生は給食経営管理学分野をご担当されます。

食物学科一同、本年度も教育・研究、学生募集に力を注いで参ります。皆様何卒よろしくお願いいたします。

(食物 彭)



研究室探訪



佐野 治

(さの おさむ)

所属:コミュニティ福祉学科

職名:教授・コミュニティ福祉学科長

研究テーマ:「社会福祉の計画(地域福祉計画、地域福祉活動計画、障害者計画)」「存在論に基礎付けされた診断主義ケースワーク」「新たな機能を持つCSW」

通常、専門を問われると、「地域福祉論」、「相談援助論」、多少内容の分かる方には両者が統合されたような「CSW論」(コミュニティ・ソーシャルワーク論)などと答えています。この職に入って三十年になり、自分の専門性を問うてみると、「今さら」とあきれかえられそうですが、今まで活動してきた学生教育、クライアント支援、地域援助、国際協力など、「ソーシャルワーク教育実践とともに社会貢献する分野」と言えば、何となく「私の専門性」と、少しは言えるものに近づいたようにも思えます。これは、単にソーシャルワーク教育が間接的に社会貢献へつながるという意味ではなく、「教員と学生が、教育活動のなかで、実践活動(援助活動、支援活動)を通して、ともに社会

貢献する」ということであり、「教員の社会貢献、学生の社会貢献が、実際に、相互作用し、人のため社会のため(コリン・パウエル氏の言葉を借りれば、「リスクを引き受け」、「より偉大な善」、「より崇高な目的のため」)に役立つ活動(同氏「世界を前進」させる活動)へ展開される分野」と言えば、よりしっくり来る気がします。宗教的(キリスト教的、仏教的)あるいは哲学的な意味合いや価値観が多少含まれるため、社会福祉学とはなり得ないかもしれませんが、常に「そこ」(より偉大な善、より崇高な目的)に眼を向け、そこから捉え直されたソーシャルワーク教育と社会貢献が結合された

実践論が、私の専門分野であるとの思いをこれからも持ち続けたいと思っています。

社会貢献活動

NGO「ソマリア難民の障がい児を支援する会」創設、代表。現在、主に福祉行政計画の策定に携わり、地域福祉計画、地域福祉活動計画、障害者計画、障害福祉計画等の受託を行っている。

ゼミ紹介文

佐野先生のゼミは、社会福祉士国家資格の取得を目的としている学生が所属しており、3年時に卒業論文を作成し、4年時に事例研究や国家試験対策を行います。学習内容は、相談援助技術論等で学ぶ事例を理論的に解釈していき、先生の専門分野である診断主義アプローチを用いてさらに深く学んでいきます。理論に興味関心がある、相談員として働きたいと考えている方は所属することを勧めます。

(コミュニティ福祉学科4年 小柳佑佳)



連携課

連携協定調印式

3月20日、本学にて財務省東海財務局静岡財務事務所、7月2日には静岡県椎茸商業協同組合との調印式が執り行われました。いずれも地域社会との連携を図り、地域の実情やニーズを把握のうえ地域の活性化・人材育成のために協力し、地域社会の様々な課題解決に向けた取り組みの推進、また、寄付講座による授業等を積極的に展開していくことが期待されています。

(連携課 川口)

財務省東海財務局静岡財務事務所と連携に関する協定及び寄付講座に調印式



財務省東海財務局静岡財務事務所との調印式

留学生センターだより

今年度、本学の外国人留学生は、大学が約100人、短大が約50人と、昨年度より全体では30人ほど増えています。4月3日に挙行された入学式の後は、留学生ガイダンスが実施されました。

いろいろな説明や注意事項の中で、先輩の留学生のアドバイスとして、人間社会学部人間社会学科3年のメイ・テッパーさん（ミャンマー出身）は、「困ったことがあったら、一人で悩まず、誰かに早めに相談してみること」、「大学は皆さんを大人として扱うので、自分から進んで勉強することが大事であること」、「アルバイトも大切だが、まずは留学の本分である勉



交流会で司会をする学生スタッフ



4月18日の新入留学生との交流会の様子

強を第一とした生活を送ること」などを、たいへんわかりやすく、気持ちを込めて語ってくれました。これらのことばは、留学生のみならず、すべての学生に共通する大事なことを、実に簡潔に示すものだったと思います。

また、4月18日（水）には、昼休みの短い時間ですが、新館1階ラウンジで新入留学生との交流会が行われました。

（留学生センター 磯貝）

学部事務室

定期試験を欠席する場合の注意点

1. 定期試験を欠席する場合は、必ず、当該試験科目開始時間までに、学部事務室へ電話連絡して下さい。連絡がない場合は、原則として追試験の対象とはなりません。欠席を電話連絡した方は、必ず学部事務室で追試験願を受け取って下さい。
2. 就職試験や進学試験などで事前に試験欠席が判った場合は、すぐに学部事務室へ報告して下さい。追試験願をお渡します。提出の際に必要書類（キャリア支援課の証明書や受験証明書類等）を添付して下さい。
3. インフルエンザや溶連菌感染症など学校感染症を発症した場合は、長期に出席停止となります。万が一発症した場合は直ちに学部事務室へ電話連絡して下さい。追試験願を郵送にて自宅へ送ります。診断書を医師からもらい、追試験願提出の際に添付して下さい。
4. 風邪や頭痛、不定愁訴でも試験欠席する場合は、学部事務室へ連絡すると共に医師から診断書を必ずもらって下さい。
5. 公共交通機関の遅延、途絶の場合は、学部事務室に連絡するとともに、鉄道の場合は下車駅（東静岡駅等）で、バスの場合はバス運転手

から遅延証明書を必ずもらって下さい。学部事務室でこれら証明書を見せて頂ければ追試験願をお渡しします。なお自転車通学やバイク通学、親兄弟や友達などに自家用車で送ってもらう際などで、渋滞や事故などで遅れた場合は欠席の理由になりませんので注意して下さい。鉄道などで運転見合わせの場合は復旧しない限り遅延証明書を発行してもらえないので、その際は学部事務室に問い合わせして下さい。



6. 追試験願は、当該試験の実施日を含み7日以内（土日休日を含む）に、必ず証明書類を添付して学部事務室に提出して下さい。
7. 追試験願は追試験の実施を依頼する文書で、追試験の実施を確約するものではありません。追再試験発表日またはその翌日に、学部事務室で追試験の実施を確認し、改めて追試験の受験手続をして下さい。
8. 詳細は履修要項を参照して下さい。

学部事務室は☎054-264-8874（学部事務室 山縣）

キャリア支援課

2018年度キャリア支援・就職支援講座について

従来より大学3年生対象で開講していたキャリア支援・就職支援基礎講座ですが、2018年度より「キャリア・スタディ」として単位認定されることになりました。

このことにより、この科目を登録・履修をする事により通年で2単位を修得することができます。授業ではキャリア支援課や学部事務室のオリエンテーションを始め、外部講師の先生方を招いて就職活動を始める前に知っておくべきことや、自己分析、業種・職種研究などをペアワークやグループワークを取り入れて学んでいきます。

今年度は100名ほどの学生が履修しており、授業後のアンケートでは平均で8割程度の学生が満足と回答しています。



7月9日
「第13回 履歴書・エントリーシートについて 志望動機を考える」



7月11日 夏休み直前講座「内定するための夏休みの過ごし方」

インターシップについて取り上げた回では、大学2年生も対象とし、「夏休み直前特別講座」では、大学2年生に加え、短大1年生も対象とし、多くの学生が参加しました。

この他にも、大学4年生・短大2年生を対象としたフォロー講座「なんでも相談会」や出張ハローワーク相談会を開催中です。

後期からは、短大1年生対象の基礎講座が始まりますし、実際の就職活動により近い体験をする業界勉強会なども予定されています。また、大学3年生・短大1年生対象のフォロー講座は、筆記試験対策や文章力アップなどのテーマで開講をします。

就職活動で納得できる結果を得られるように、キャリア支援課で開講する講座を有効活用してください。

(キャリア支援課 荒川)

後援会だより

今回は、大学後援会は一体どんな活動をしているのかについて、御説明いたします。

後援会会則では、後援会の活動として、学生の厚生福祉及び奨学、設備充実助成、研究活動助成、地域社会への貢献促進、その他大学・短大部の発展に寄与する事業を行うものとされております。

昨年度も、学生奨学金給付の助成、学内の樹木剪定や定期清掃の助成、学生食堂への食材費補助など、在学生がより良いキャンパスライフを過ごすことができるよう、サポートしてまいりました。

今年度は、学内電光掲示（デジタルサイネージ）を整備し、学生

が過ごしやすいキャンパスになるよう計画をしております。

今後も後援会活動に御協力を賜りますよう、何卒宜しくお願いいたします。



豊かなメニューを支援します

(総務課 小林 (後援会担当))



静岡英和学院大学
SHIZUOKA EIWA GAKUIN UNIVERSITY

〒422-8545

静岡市駿河区池田1769

TEL 054-261-9201

FAX 054-263-4763



静岡英和学院大学短期大学部
SHIZUOKA EIWA GAKUIN UNIVERSITY JUNIOR COLLEGE

最新情報 <http://www.shizuoka-eiwa.ac.jp>

ご意見・ご感想 info@shizuoka-eiwa.ac.jp

企画・編集 学報委員会